

誘致プロジェクト

企業・団体からの テーマ提案による プロジェクト

産業界や地域と連携し、協働する中で学生・生徒の成長をはかる。
学生・生徒のアイデア、パワーによる新しい価値創出が期待されている。

同志社エコプロジェクト～あすみチャンネル～ (RM210)

【参加企業・団体】同志社大学
【プロジェクト責任者】横川 隆一(同志社大学環境保全・実験実習支援センター所長・同志社大学生命医科学部教授)

【目標】「あすみチャンネル」では、学内や地域の環境問題に関する活動紹介や啓蒙のため、広報活動に活用できる映像制作・発信を行う。

【主な活動】

・同志社エコプロジェクト(DEP)のメンバーとしての活動。

※DEPは、大学と学生が共に環境活動を行いながら、自己成長を目指すプロジェクトです。環境教育を行う「+E」、国際的な環境活動を行う「GC」、そしてローム記念館プロジェクトとして、映像制作を行う「あすみチャンネル」を個別プロジェクトとして活動しています。



DOSHISHA ROHM PROJECT 2010

新しい「シリアスゲーム」教材企画プロジェクト (RM216)

【参加企業・団体】株式会社 ベネッセコーポレーション
【プロジェクト責任者】竹廣 良司(同志社大学経済学部教授)

【目標】シミュレーション型シリアスゲーム教材開発を行う。2009年度にプロタイプ版ができており、2010年度はその深化を行う。ゲーム内容としては、同志社大学の学生生活をシミュレーションでき、ゲームを通じて、実際の学生生活について気付きが得られるものを開発する。

【主な活動】

・ゲームシナリオを作るチームと、実際にプログラムに起こすチームとで、協力しながら、ゲームを開発する。



ゲームソフトの評価とニーズを探る (RM211)

【参加企業・団体】株式会社 KINSHA・株式会社 界グラフィックス
【プロジェクト責任者】大久保 雅史(同志社大学理工学部教授)

【目標】プロジェクト独自のゲームソフト評価指標、手法の開発と評価結果の提供を行う。

【主な活動】

・被験者による評価実験と結果分析
・ゲーム大会の企画・運営
・ゲームソフトのマーケティング戦略の構築、ゲームのプランニング



病院検索おたすけツール開発プロジェクト ～医療機関データベースの構築～ (RM218)

【参加企業・団体】株式会社 ティエムエス
【プロジェクト責任者】廣安 知之(同志社大学生命医科学部教授)

【目標】医療機関の客観的データをデータベース化し、一般的に医療機関の選択に役立つWEBサイトを制作する。

【主な活動】

・医療機関に関する客観的データの利用と評価項目の検討
・WEB上に公開されたデータの効率的な利用とデータベースの構築・インターフェースを重視したWEBサイト制作



More ～障がいを持った人たちがつくる製品、ネット販売プロジェクト～ (RM219)

- 【参加企業・団体】株式会社 シールズ
 【プロジェクト責任者】
 日下 菜穂子(同志社女子大学現代社会学部准教授)
 【目標】障がいを持った人たちが製作した商品を販売するネットショッピングサイトの企画運営と商品開発を行う。
 【主な活動】
 ・障がいを持った人たちが製造した製品に関する販路、流通状況の調査、レポート
 ・ネットショップで販売する商品出品者(製造者)開拓と商品開発
 ・ネットショッピングサイトの企画運営と販促企画立案と運用、サイトデザイン



公募プロジェクト

同志社学生・生徒
教職員からの提案による
プロジェクト

1月にエントリーシートを提出、2回の選考を経て採択決定された。

ROBO+ (RM213)

- 【プロジェクト責任者】橋本 雅文(同志社大学理工学部教授)
 【目標】NHKロボットコンテスト出場に向けた活動を通して、ロボットを活かした豊かな社会づくりへの貢献を目指す。
 【主な活動】
 ・NHKロボットコンテストへの出場を目指したロボット製作
 ・ロボット製作のプロセスやロボットに関連した情報を発信するためのWebサイト、ポスターデザイン
 ・スポンサー獲得などのための企業訪問、広報活動



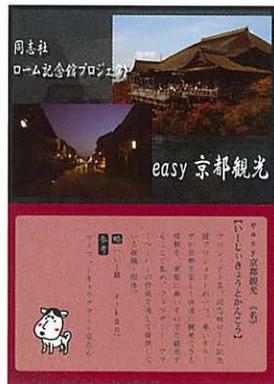
マナビジョン (RM220)

- 【参加企業・団体】カゴヤ・ジャパン株式会社
 【プロジェクト責任者】小板 隆浩(同志社大学理工学部専任講師)
 【目標】世界各国の統計データを見やすくまとめたWEBサイトを制作し、ユーザが世界情勢に興味を持つ動機づけを行う。
 【主な活動】
 ・WEBサイト構成の企画と情報収集、制作・サイトの宣伝
 ・サイト公開後のフィードバック収集と改善



easy京都観光 (RM215)

- 【プロジェクト責任者】森 公一(同志社女子大学文学芸学部教授)
 【目標】Webサイト、フリーペーパーを通して「車椅子ユーザ」が京都観光をしやすくなるような情報の提供を目指す。
 【主な活動】
 ・車いすユーザを交えたフィールドワーク
 ・車いすユーザのための京都観光フリーペーパー制作およびWebサイト制作
 ・スキルアップのための勉強会実施



学生がつくるWebサービス

(RM217)

【プロジェクト責任者】

小坂 隆浩(同志社大学理工学部専任講師)

【目標】学生の「要求」という情報を公開・共有するための手段として有効なWebサービスの提供を目指す。

【主な活動】

- ・「Twitter」を基盤としたシステムの開発・サービス利用促進のための広報活動
- ・Webサーバの設置とサービス運営管理



ワークスタイル・リサーチプロジェクト「ここバンク」(RM222)

【プロジェクト責任者】

福田 智子(同志社大学文化情報学部准教授)

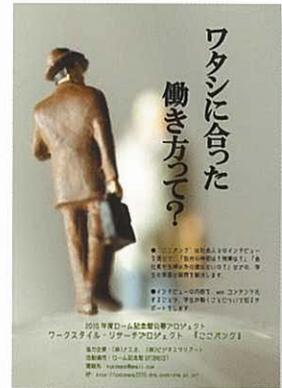
【協力企業】

ビジネス・リアート株式会社
株式会社 ナスカ

【目標】社会人へのインタビュー等で得られたワークスタイルに関する情報を学生に提供するシステムの開発を目指す。

【主な活動】

- ・卒業生など、社会人へのインタビュー調査
- ・ユーザにとって理想のワークライフバランスを実現しているロールモデルを提示するWebサービスの開発
- ・インタビュー映像を活用した広報活動や講演会などのイベントの実施



音楽療法の「宝物」・発信プロジェクト

(RM221)

【プロジェクト責任者】

濱谷 紀子(同志社女子大学学芸学部音楽学科特任教授)

【目標】音楽療法のための楽曲の演奏を映像化(DVD等)し、社会への還元を目指す。

【主な活動】

- ・音楽療法のための楽曲の採譜、浄書
- ・モデル演奏の録画、録音
- ・作品の社会還元のための音楽イベントの企画運営



コアプロジェクト

ローム記念館プロジェクト
全体の企画・運営を行う
プロジェクト

学生コアスタッフ

(RM212)

【目標】同志社ローム記念館プロジェクト実施環境の向上を目指す。

【主な活動】

- ・各プロジェクトとのコラボレーションイベントやメンバー募集など、各種イベントの企画・運営
- ・広報誌や各種ポスター・チラシ、Webサイトなどによる広報活動
- ・プロジェクト活動を円滑化させるソフトウェアの開発やシステム面でのインフラ整備
- ・勉強会の開催や成果発信のWebサイト運営など、プロジェクト間の情報共有や交流促進、スキルアップ等活動のサポート

